ショーケース冷凍庫：266L

冷蔵庫・冷凍庫・製氷機・ストッカー
レンタル専門店

笑顔のバトンタッチ
上州物産株式会社

〒３７９－２１６６
群馬県前橋市野中町３６９－２
TEL：０２７－２８９－６０８０
FAX：０２７－２８９－６１６６
緊急連絡先：０８０－５６４３－７１８１

目次

・メーカー取扱説明書
・返送時梱包手順

REMACOM

レマコム株式会社

冷凍ショーケース

取扱説明書

RIS-185F・RIS-266F・RIS-316F

レマコム株式会社
住所：静岡県三島市松本68-1　TEL：055-984-3600　FAX：055-984-3601
URL： http://www.remacom.com　e-mail： info@remacom.com

このたびは弊社の製品をお買い上げ頂きありがとうございます。正しく機器をご利用いただくために取扱説明書をよくお読みくださいますようお願い致します。
　商品を開梱し設置後 6 時間は電源を入れないでください。故障する恐れがあります。設置後 6 時間たたずに電源を入れて故障した場合、ガス詰まりによる故障の可能性が高くなります。この場合は、保証対象外となり、有償修理となります。ご注意ください。

もくじ

1.製品概要 1
2.安全の為のご注意 2
3.移動と設置についてのご注意 3
4.ご使用上のご注意 4
5.各部の名称 5
6.コントロールパネルと温度調整について 6
7.スライドガラス扉に鍵をかけるには(RIS-130F は除く) 7
8.快適にご使用いただくために 8
9.お手入れとメンテナンス 8
10.故障かなと思ったら 9
11.主な仕様 10
12. 製品に関するお問合せ 10

1.製品概要

本製品は冷媒として R134a を使用し、優れたデザインと自然冷気対流方式を使用した冷凍ショーケースです。

本製品は、レストラン、コンビニエスストア、スーパー、その他さまざまな店舗等々で、幅広くご利用いただくことができます。

2.安全の為のご注意

① 冷凍ショーケースは、100V の単独コンセントに挿してください。他の器具と分岐してのご利用（たこ足配線等）はおやめください。延長コードを使用した場合は、コードが異常発熱をして発火の原因となる場合や、電圧降下が発生しコンプレッサーが正常に起動しない場合があります。

② 冷凍ショーケースは、アースをつけてご使用ください。

③ 使用中、もしも電源プラグの端子の間にほこりがたまっていましたら、よく拭いてほこりを取り除いてください。ほこりがたまったまま使用を続けた場合、火災の原因となる場合がございますので、御注意ください。

④ 冷凍ショーケースに水をかけないでください。漏電や冷凍ショーケースの故障を引き起こします。

⑤ アルコール、ガソリン、シンナー等のような可燃性物質を冷凍ショーケースの中には入れないでください。

⑥ 爆発や火災などになりますので、可燃性揮発性物質は入れないで下さい。

⑦ 電源コードに破損、過度の曲がり、歪み等がある場合は使用しないでください。電源コードを束ねたまま使用しないでください。また、重いものを電源コードの上に置かないでください。感電や火災の原因になる恐れがあります。

⑧ 本製品は屋内専用です。雨にさらされる場所での使用はおやめください。屋内であっても高温多湿の場所ではご使用になれません。このような場所で使用すると、漏電や感電の原因になります。

⑨ 重いものや水を含んでいるものを本製品の上に置かないでください。落下してけがをする恐れや、こぼれた水が漏電、または電気部品を劣化させる可能性があります。

⑩ 冷凍ショーケースの冷媒ガスの漏れに気がついた場合は、冷凍ショーケースやコンセントには手を触れず、換気のためにドアや窓を開けてください。冷凍ショーケースの近くで火をつけていた場合は、すぐに火を消してください。冷媒ガスは引火すると爆発、火災、やけどの原因になります。

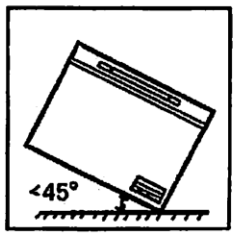
⑪ 濡れた手で、電源コードや電源プラグ、また他の電気部品に触れないでください。感電の原因になります。

⑫ 電源コードや電源プラグが破損した場合や、電源プラグがしっかり挿し込まれていない場合は、感電、短絡、火災の原因になります。その場合には、電源コードや電源プラグを交換してください。

⑬ 電源プラグの本体を持って、コンセントから電源プラグを抜いてください。電源コードを引っ張ると断線して過熱または火災の原因になります。

⑭ 製品の処分をする場合は、第 1 種フロン類回収業者へ依頼する等、適切に処分ください。

3.移動と設置についてのご注意



① 冷凍ショーケースを移動させる場合には、本体を床面から 45°以上に傾けたり、横にしないで下さい。

② スライドガラス扉の取っ手部分や電源コードを引っ張ったりして移動させないで下さい。故障の原因になります。

③ 冷凍ショーケースの設置・ご使用の際は、ダンボール，発泡スチロールなど、すべての梱包資材を取り外してください。

④ 冷凍ショーケースは、十分に強度がある平坦な場所に設置してください。床面が丈夫でない、または斜めに設置した場合は、振動や異音を発生する可能性があります。

⑤ 冷凍ショーケースを設置する場合、排熱のために、本製品の周囲 10 ㎝以上は空けて設置してください。特に機械部通風孔や通風孔の周りは、十分余裕をもって空けてください。各通風孔の周りがふさがれていると、コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因となります。この場合は保証対象外となり、有償修理となります。ご注意ください。

⑥ 冷凍ショーケースの能力を十分に発揮させるために、熱源が近いところに設置しないでください。

⑦ 直射日光のあたるところに、冷凍ショーケースを設置しないでください。冷えないばかりか、機械の故障や変色の原因となります。

⑧ 水受け皿を、５ページを参考にして取り付けてください。

4.ご使用上のご注意

① 設置後 6 時間は電源を入れないでください。故障する恐れがあります。設置後 6 時間たたずに電源を入れて故障した場合、ガス詰まりによる故障の可能性が高くなります。この場合は、保証対象外となり、有償修理となります。ご注意ください。

② 「急速冷凍スイッチ」を入れて運転した場合は、1 時間以内に「急速冷凍スイッチ」を切ってください。「「急速冷凍スイッチ」が入った状態で 1 時間以上運転を継続した場合には、コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因となります。この場合は、保証対象外となり、有償修理となります。ご注意ください。

③ 食品や食材は、冷凍ショーケースが、－１８℃以下に冷えてから庫内に入れてください。

④ 冷凍ショーケースに、直接熱い食品や食材を入れると、故障の原因になります。必ず、冷凍された食品や食材を入れてください。また、食品や食材間は、少し隙間があるように余裕をもって入れてください。詰め過ぎると冷却能力が低下します。

⑤ 本製品は、冷凍食品や冷凍食材以外のものを入れることを想定しておりません。これら以外のものを入れることはおやめください。

⑥ 本製品は、食品や食材を保管する製品です。薬品など厳密な温度管理を必要とする物品の冷凍にはむきません。

⑦ 本製品は、冷凍ショーケースです。構造上、外気温の影響を受けやすいため、ガラススライド扉を開けている時間を短くし、庫内の温度を保つために、ガラススライド扉の開け閉めの回数を、できるだけ減らしてください。湿度が高い時には、スライドガラス扉が結露しますが、故障ではありません。拭きとってご使用ください。

⑧ 一度抜いた電源プラグを再び挿し込む時には、抜いた後に５分以上経ってから挿し直してください。

⑨ スライドガラス扉の水は、水受け皿にたまる構造となっております。そのため、水受け皿の水は、定期的に捨ててください。水を捨てずに放置した場合、水があふれて床をぬらしてしまう場合があります。特に梅雨時や夏場は、毎日ご確認をお願いいたします。

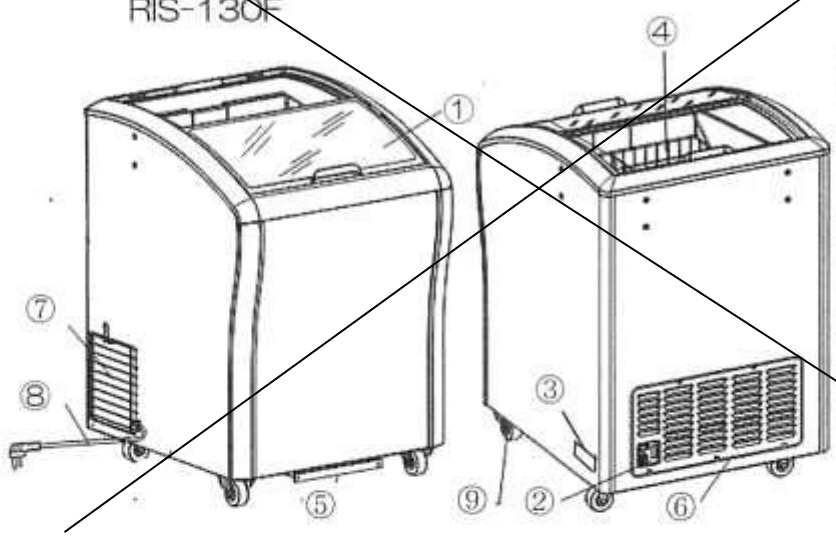
⑩ 本製品は、フロン回収・破壊法の第 1 種特定製品に該当致しますので、管理者を設けて管理を行ってください。

⑪ 製品の故障、電源ケーブルの破損、部品交換等修理に関することについては、レマコム株式会社へご連絡ください。

5.各部の名称

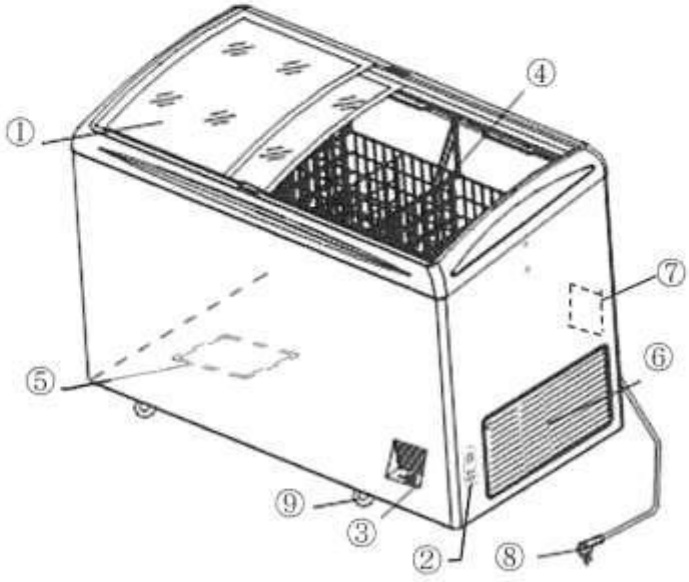
製品の各部の名称です。

RIS-130F



① スライドガラス扉
② コントロールパネル
③ デジタル温度表示パネル
④ かご
⑤ 水受け皿
⑥ 機械部通風孔
⑦ 通風孔(側面)
⑧ 電源コード
⑨ キャスター

RIS-185F,RIS-266F,RIS-316F



① スライドガラス扉
② コントロールパネル
③ デジタル温度表示パネル
④ かご
⑤ 水受け皿
⑥ 機械部通風孔
⑦ 通風孔(背面)
⑧ 電源コード
⑨ キャスター

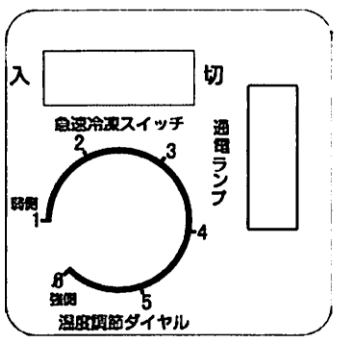
6.コントロールパネルと温度調整について

1　コントロールパネル

① 温度調整は、1 から 6(弱から強，RIS-130F)もしくは、1 から 8(弱から強，RIS-185F，RIS-266F，RIS-316F)です。この数字は温度ではありません。時計回りにつまみを回すことによって、庫内温度は下がり、反時計方向に回すと、庫内温度は上がります。

② 電源が入っている時には、通電ランプが点灯いたします。

③ 急速冷凍スイッチを「入」にすると、強制的にコンプレッサーを動作させ、庫内を冷却します。使用可能時間は 1 時間以内です。従って、急速冷凍スイッチは、必ず 1 時間以内に切ってください。急速冷凍スイッチが入ったまま 1 時間以上運転を継続した場合は、コンプレッサーに負担がかかり、故障の原因となります。この場合は保証対象外となり、有償修理となります。ご注意ください。



RIS-130F

RIS-185F
RIS-266F
RIS-316F

2 デジタル温度表示について

①本機は「温度調整ダイヤル」で設定した目盛りに基づき、自動温度調整となっております。「デジタル温度表示パネル」に表示される温度は、「温度調整ダイヤル」の設定変更やガラス扉の開閉が無い場合でも、表示温度が変動いたしますが、これは故障ではありません。

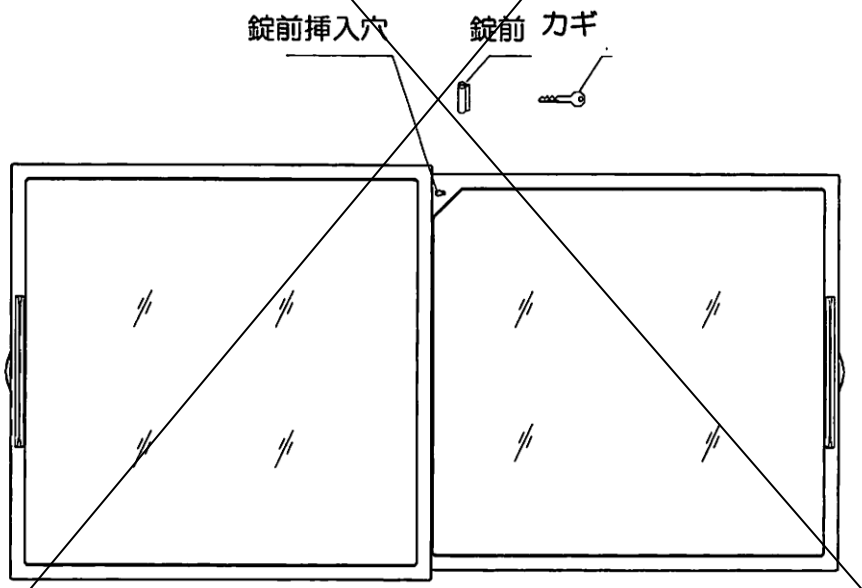
②「温度表示パネル」にデジタル表示される温度は、庫内上部ロードライン付近の温度を表示しておりますので、実際のかごの底の温度と比べ、少し高い温度を表示する場合があります。

7.スライドガラス扉に鍵をかけるには(RIS-130F は除く)

① 付属品が入っている袋を開けて、錠前 x1 個，カギ x2 個が入っていることを確認してください。

② スライドガラス扉をロックする場合は、完全にスライドガラス扉が閉じていることを確認し、錠前挿入穴(下図を参照ください)に錠前を入れ、カギをかけるために、カギを時計回りにまわしてください。その後カギを錠前から抜いて保管ください。

③ スライドガラス扉のロックは、盗難を抑止するためのものであり、完全に盗難を防止するためのものではありません。



8.快適にご使用いただくために

1 食品や食材を入れることができる高さについて

食品や食材は、庫内壁面にあるロードライン(下図のような赤い線です)よりも下に入れてください。

ロードラインよりも上は、外気の影響を受け易いため、食品や食材を十分に冷凍できない可能性がありますから、ご注意ください。

ロードライン表示例

2 霜取り

庫内容量を最大限に利用するため、庫内の壁面に霜がついた場合には、霜を取り除いてください。

①霜取り前に、冷凍ショーケースの電源を切って、庫内の食品や食材を取り出してください。

②電源を切ってから、おおよそ5～6時間そのまま放置してください。その後、必ず付属の「霜取り用ヘラ」を使って、霜を取ってください。

※先端のとがった道具などは、使用しないで下さい。冷凍ショーケースにキズをつける事があり、故障の原因になります。

③霜取り完了後、庫内の水を背面下部の排水口から排水します。排水口の排水キャップと庫内底面の蓋を外して排水してください。排水が完了したら排水キャップと庫内側の蓋を取付けてください。

④乾いた布で壁面をきれいに拭いてください。その後、電源を入れてください。

⑤庫内の温度が-18℃以下になったら、食品や食材を冷凍ストッカーに戻してください

9.お手入れとメンテナンス

本製品をより長くご利用いただくために、日頃のお手入れとメンテナンスを行ってください。お手入れ、メンテナンスの前には、必ず電源プラグを抜いてください。

感電やショートを防ぐため、壊れた電源プラグや電源ケーブルのままでのご使用はおやめください。決して本製品に直接水をかけないでください。アルカリ性の洗剤、石鹸、シンナー等を用いて拭いたり、アセトンやブラシなどを使って磨いたりしないでください。

製品外観や庫内の清掃方法について、中性洗剤に浸したやわらかい布を用いてください。その後、乾燥したやわらかい布できれいに拭いてください。

※水受け皿について

水受け皿の水は、定期的に捨ててください。水を捨てずに放置した場合、水があふれて床をぬらしてしまう場合があります。

特に、梅雨時や夏場は、毎日ご確認ください。

※本製品を長期間使わない場合

すべての食品や食材を取り出し、電源プラグを抜いてください。

外観、庫内をきれいに掃除し、十分に乾燥するまで扉を開けておいてください。その後、湿度が低く直射日光が当たらない屋内に保管ください。

10.故障かなと思ったら

こんなときは	確認してください
表示温度について （表示温度が少し高い）	● 本機でデジタル表示される温度は庫内上部ロードライン付近の温度を表示しております。その為、かごの底の温度と比べ、少し高い温度を表示する場合があります。
冷えない	● 電源プラグは確実に挿されていますか？ ● 停電はしていませんか？ ● 延長ケーブルを使っていませんか？ ● 建物のブレーカーは落ちていませんか？ ● 電源のたこ足配線をしておりませんか？ ● 本製品の周囲は、隙間が空いておりますか？
十分に冷えない	● 急速冷凍スイッチを１時間以上入れたままにしていませんでしたか？　過負荷になり、コンプレッサーが止まる場合があります。 ● ロードライン以上に食品や食材が入っていませんか？ ● 温度調整ダイヤルを確認してください。 ● 直射日光にあたっていませんか？ ● 近くに熱源がありませんか？ ● 外気温が高くありませんか？ ● ドアが長時間開放されたままになっていませんでしたか？
ガラスが結露する	● 梅雨等や夏場等の湿気の多い時など、設置場所の温度と庫内温度に差がある時には、本製品のスライドガラス扉や本体表面外側が結露することがあります。これは故障ではなく外気の湿度が高いときに、空気が冷やされて起こる本製品の構造的な現象です。結露した場合は、やわらかい布で拭きとってください。
床が濡れてしまう	● 水受け皿に水がたまっていませんか？ ● スライドガラス扉や本体表面に結露した水が床に垂れている可能性があります。スライドガラス扉や本体を拭いてください。
本体の表面が熱い	● 直射日光があたっていませんか？ ● 本製品は冷却時に発生する熱を外側に逃がしています。設置直後や夏場は長く手を触れていられない位の温度になる事もありますが、異常ではありません。
気になる音がする	● 本製品内のコンプレッサーの運転が始まると水の流れるような音がします。これは正常な現象であり、冷媒が冷却回路を循環している音です。 ● 本製品が斜めに設置されておりませんか？ ● 本製品が壁に近いことはありませんか？ ● 本製品が他の物に接していませんか？ ● 本製品の部品がどこか壊れていませんか？
もし上記の内容で問題が解決しない場合、レマコム株式会社にご連絡ください。	

11.主な仕様

冷凍ショーケース

型　番	RIS-130F	RIS-185F	RIS-266F	RIS-316F
定格電圧（V）	100	100	100	100
定格周波数（Hz）	50/60	50/60	50/60	50/60
定格消費電力（W）	205/195	210/200	265/255	280/270
コンプレッサー 定格容量(W)	314/349	314/349	314/349	314/349
総容量(L)	130	185	266	316
有効内容積（L）	92	136	218	258
冷媒/封入量（g）	R134a/190	R134a/210	R134a/230	R134a/245
庫内温度範囲(℃)	-10～-25 (環境温度25℃，湿度70%)			
	-10～-24 (環境温度30℃，湿度70%)			
最大カゴ数	1	3	3	3
カゴ1個当たりの 最大積載量（kg）	53	19	30	36
重量（Kg）	33	47	56	70
外形寸法 幅x奥行x高さ(mm)	620x690x900	750x655x915	985x655x915	1225x625x905
	*キャスター含む			
フロン回収・破壊法	第1種特定製品に該当致します。			
発砲断熱剤	シクロペンタン・イソペンタン			

※ご注意

本記載仕様は、製品の継続的な改良の為に、予告無く変更を行う場合があります。個々の製品仕様は、本体の電気回路と製品銘板を参照願います。

※フロン回収・破壊法該当品の管理について

本品は、フロン回収・破壊法の第 1 種特定製品に該当しております。廃棄するときは、都道府県に登録された第 1 種フロン類回収業者にフロン類の回収を依頼してください。(有償)

廃棄処分する場合は、適切に処分を行ってください。

12. 製品に関するお問合せ

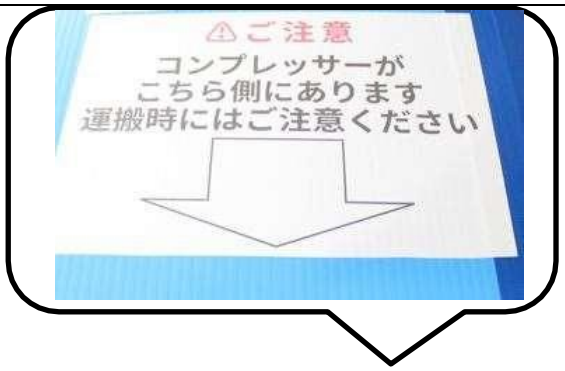
製品に関するお問合せ、製品の修理・メンテナンスに関するお問合せは、下記にご連絡をお願いいたします。

〒411-0822
静岡県三島市松本６８－１
レマコム株式会社
電話　055-984-3600
FAX　055-984-3601

ショーケース冷凍庫：266L

返却時の梱包手順

		・電源コードを適切に巻きフックに掛けてください。
	 	・ショーケースの中に取扱説明書を入れた備品ケースを入れてください。

<table>
<tr>
<td></td>
<td> </td>
<td>・クッションをかぶせます。
－ 左写真のようにクッションに書いてある位置に被せてください。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td> 

</td>
<td>〈コンプレッサー位置〉

－ ↑のコンプレッサーの位置を確認し被せ箱の左図のラベルが有る方に向きを合わせて箱を被せてください。</td>
</tr>
<tr>
<td></td>
<td colspan="2">▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。
返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。
梱包の箱に貼り付けてあります。
お届け時の伝票の下にある赤い伝票が
返却用の伝票です。
 </td>
</tr>
</table>